

化学物質の環境リスクに関する国際シンポジウム

～ 私たちの暮らしと化学物質 ～

(第 9 回 化学物質の内分泌かく乱作用に関する国際シンポジウム、
第 5 回 小児等の環境保健に関するシンポジウム)

1 . 概要

これまで、行政が実施している化学物質対策全般（環境中化学物質濃度の測定、化学物質のリスク評価、化学物質についての審査・規制等）にわたって、市民に行政の取組が十分に伝わっていないことや、市民の間で、化学物質の内分泌かく乱作用に関する概念が混乱していることなどが明らかとなった。

「化学物質の内分泌かく乱作用に関する国際シンポジウム」は、今回の第 9 回釧路シンポジウムで全国の各ブロックで開催したことになる。この中で、これまで子どもの健康について取り上げたこともあったが、一方で、小児等の環境保健に係る内外の最新の取組について情報を紹介するため、平成 14 年度より 4 回にわたり、「小児等の環境保健に関する国際シンポジウム」を開催してきている。化学物質に関連した取組については、今後統合して包括的な情報提供を行うことが、効率的かつ有用であると考えられる。平成 19 年度からは、より幅広く化学物質問題全般を扱うシンポジウムへと転換を図ることとする。よって、今回のシンポジウムにおいても、「化学物質のリスクをどう理解するか」、「子どもの環境リスクをどう捉えるか」といった内容を含める。

2 . 日時

平成 18 年 11 月 12 日(日) 14:00～14:30

開会式

14:30～16:00

パネルディスカッション

13 日(月) 9:30～17:45

国際セッション 1～3

14 日(火) 9:30～15:15

国際セッション 4～5

10:00～15:40（招聘専門家対象）

野生生物保護センター、釧路湿原等スタディビジット

平成 18 年 11 月 12 日～14 日 パネル展示

展示予定：環境省、日本化学工業協会、地元自治体はじめ協力団体

3. 会場

釧路市観光国際交流センター

4. 協力

北海道、北海道教育委員会、釧路市、釧路市教育委員会、釧路市商工会議所、
釧路市医師会、北海道看護協会釧路支部

5. 広報

(1) 広報活動

ホームページ掲載、自治体広報紙、地元新聞等の掲載済み
ちらし(5,000部)・ポスターの作成・送付済み
プログラム・要旨集の作成(11月上旬予定、当日会場にて配布)

(2) 記者発表スケジュール

第1報 開催について(平成18年7月11日発表済み)
第2報 参加者募集(平成18年10月2日発表済み)
第3報 プログラム・要旨集発表(11月上旬予定)

(3) 連携、協力

関係機関、教育、保健、地元事業者等環境部門、環境保護関係者等への周知
記者発表(環境省、北海道、釧路市)

6. 参考

(1) これまでの開催地

第1回京都市、第2回神戸市、第3回横浜市、
第4回つくば市、第5回広島市、第6回仙台市、
第7回名古屋市、第8回那覇市

(2) 関連行事

11月15日(水)~16日(木) 日米共同ワークショップ
(釧路市観光国際交流センター)